「狂犬病予防・動物愛護事業」
10/17（土）12:30～14:10

1. 事業の目的と背景(なぜ行っているのか)

狂犬病のまん延防止と法定義務の履行



発症後100%死に至る狂犬病を防ぐため、登録と接種が法律で義務付けられています。

動物愛護への理解促進と共生社会の実現



飼い主の責任自覚を促し、地域住民が動物と快適に暮らせる環境を整えます。



本事業は、狂犬病予防法に基づく「狂犬病のない社会」の維持と、人と動物が共生できる地域社会実現を目的としています。

2. 事業内容(どのような取り組みをしているのか)

狂犬病予防の事務、接種体制の整備



12軒の動物病院への委託、年1回市内を回る集合注射、および接種を促す通知ハガキの送付。

猫の不妊去勢手術費用の補助



野良猫の繁殖抑制のため手術費の一部を補助。
財源確保のためクラウドファンディングも実施。

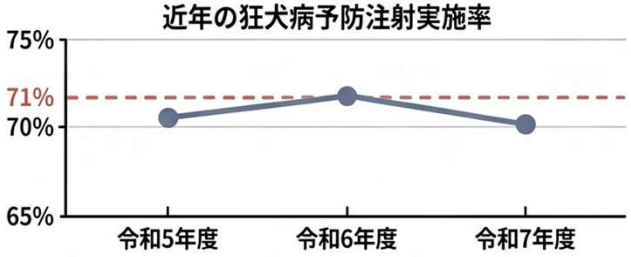
動物愛護の啓発活動



小学生対象の絵画コンクール開催や、不適切な飼養・餌やりへの県指導への協力。

3. 事業の結果と現状の課題(どのような変化・現状があるか)

狂犬病予防注射実施率は約70%で横ばい。
目標の71%に対し、近年は70.2%～72.1%程度で推移しています。

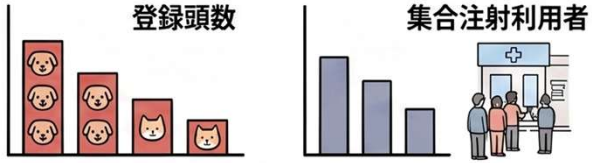


猫の補助金ニーズと財源確保の難しさ



手術補助の申請は想定を上回る一方、継続的な予算確保が課題となっています。

登録頭数および集合注射利用者の減少



飼育頭数の正確な把握が難しく、集合注射の利用も減少傾向にあります。

Gemini Notebook

※AI生成イラスト

事業番号２

2026年度

事業シート（概要説明書）

予算事業名	**狂犬病予防・動物愛護事業**	事業開始年度	
上位施策事業名	3-4-3　消費者・生活者の安心の確保	担当局・部名	生活環境部
根拠法令等	狂犬病予防法 動物の愛護及び管理に関する法律	担当課･係名	生活環境課・市民生活係
事務区分	☑自治事務　☑法定受託事務	作成責任者	村上・佐藤

実施の背景	【狂犬病予防】 狂犬病は発症すると100%死に至る病気であり、予防のため法律により「犬の登録」「予防接種」が飼い主に義務付けられているため、市で関連の事務を行う必要がある。 【動物愛護】 動物愛護と適正飼養に関する飼い主の社会的責任の自覚を促し、動物の飼養に対する地域住民の理解を促進するため、関連する事業を行う必要がある。
目　的 （何のために）	【狂犬病予防】「狂犬病のない社会」を守り続ける。 【動物愛護】動物を大切にする心を育み人と動物が快適に共生できる地域社会をつくる。

事業概要

対　象 （誰・何を対象に）	市内の犬猫の飼い主、市内に生息する犬猫に関する人（エサやり、相談者、保護猫活動者等）	対象者数（全住民に対する割合） 4,369 人（5 %）
実施方法	☑直営	
	☑業務委託 又は ☐指定管理　（委託先又は指定管理者：動物病院 12院）	
	☑補助金〔直接〕（補助先：住民　実施主体：住民）	
	☐貸付（貸付先：　　）☐その他（　　）	
事業内容 （手段、手法など）	事業内容	

１　犬の登録及び狂犬病予防注射事務業務
・動物病院への業務委託（637千円）
12動物病院に犬の登録並びに狂犬病予防注射事務及び手数料収納業務を委託。
・集合注射の実施
毎年４月末～５月中旬に獣医師と市内を周り、狂犬病予防の集合注射を実施。
・予防接種の通知（391千円）
毎年、犬の飼い主に対し狂犬病予防注射実施を促すハガキを送付。(2025年度 4,407通)
※犬の飼育頭数について正確な頭数の把握に努めているが、飼い主が登録手続きを行っていない等の理由により登録漏れの可能性がある。
２　動物絵画コンクールの開催（42千円）
市内の小学三年生を対象に、愛護動物を題材とした絵画のコンクールを開催。入賞者には記念品（図書カード）を配付。併せて市の広報誌や市公式LINEで動物愛護の啓発記事を発信。
（2025年度実績　627作品の応募、表彰式の実施、中央公民館及び愛護センターに展示）
３　県動物愛護センターの野良犬保護・犬猫飼育指導（県業務）への協力
野良犬発見の通報があった場所での捕獲作業を行う。また、犬猫の飼育のことや野良猫への餌やりなどの相談があれば、原因者のお宅へ伺い飼育指導を行う。
（どちらも1回/2ヶ月程度、2025年度　28件）
４　飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金（1,000千円）
野良猫の不妊去勢手術費に対して補助金を交付。
5匹/1人まで。補助金額(上限)：雄10千円/匹、雌15千円/匹が上限。
（2025年度実績　504千円（申請者16人、雄16匹、雌24匹）
（2026年度実績　1,025千円（申請者26人、雄34匹、雌47匹 ※未確定）
５　ふるさと納税型クラウドファンディングの実施（目標額1,000千円）
飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助事業の財源確保のため実施。
受付期間：2026.7.15～10.12（90日間）

関連事業 （同一目的事業等）	・地域猫活動協力（県動物愛護センター） 町内会や自治会等で地域猫活動を行う場合、不妊去勢手術（無料）を実施。

			2026年度（予算）				2025年度（決算見込）				2024年度（決算）				2023年度（決算）			
コスト	事業費	**事業費合計**	**2,209**	**千円**			**1,587**	**千円**			**1,214**	**千円**			**1,074**	**千円**		
		事業費内訳（2025年度分）	●動物絵画コンクール記念品42千円 ●消耗品費114千円 ●ハガキ郵便料363千円 ●動物病院委託料559千円 ●猫の不妊去勢手術費補助金504千円 ●その他５千円															
	人件費	担当正職員	0.8	人	4,800	千円	0.5	人	3,000	千円	0.5	人	3,000	千円	0.5	人	3,000	千円
		臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円		人		千円
		人件費合計	**0.8**	**人**	**4,800**	**千円**	**0.5**	**人**	**3,000**	**千円**	**0.5**	**人**	**3,000**	**千円**	**0.5**	**人**	**3,000**	**千円**
	総事業費		**7,009**			**千円**	**4,587**			**千円**	**4,214**			**千円**	**4,074**			**千円**
財源内訳	国県補助金		350			千円	300			千円	42			千円	92			千円
		国県補助金の内容	野良犬・野良猫対策事業補助金															
	地方債					千円				千円				千円				千円
	その他の財源（使用料、手数料など）		1,859			千円	1,287			千円	1,172			千円	982			千円
		その他の財源の内容	予防注射済票交付手数料・協賛金・寄附															
	一般財源		4,800			千円	3,000			千円	3,000			千円	3,000			千円
	財源合計		**7,009**			**千円**	**4,587**			**千円**	**4,214**			**千円**	**4,074**			**千円**

事業実績		【活動指標名】（実績値/目標値）	単位	2025年度	2024年度	2023年度
	活動実績	狂犬病予防注射頭数（集合注射）	頭	311/440	396/450	424/490
		狂犬病予防注射頭数（委託先動物病院）	頭	2,484/2,640	2,573/2,727	2,639/2,928
		野良猫補助金交付実績	千円	504/300	/	/
	単位当たりコスト	／				

事業成果		
	成果目標（指標設定理由等）	・狂犬病発生のリスクを下げるためには、より多くの犬が予防注射を受けることが必要であるため、高い予防注射実施率を維持することが重要である。 注射実施率の目標値は、世界保健機関（ＷＨＯ）のガイドラインにおいて、狂犬病の流行を防ぐには70%以上の接種率を維持することが必要とされていることや、国（2024:70.8%）や広島県（2024:70.6%）の注射実施率を基に設定している。（体調不良や老衰等で注射を受けることができない犬が一定程度存在するため、注射実施率を100%にすることは困難。） ・野良猫対策においては、市内の生息頭数を把握することは難しいことから、苦情件数が減少することを成果としている。一方で、野良猫の減少には一定の期間を要するため、苦情件数の減少には直ちに反映されない。そのため、野良猫対策（不妊去勢手術費補助金）は、継続的に行う必要があると考えている。

	【成果指標名】（実績値/目標値）	単位	2025年度	2024年度	2023年度
成果（目標達成状況）	狂犬病予防注射実施率	%	70.2/71	72.1/71	70.7/71
	野良猫に関する苦情件数	件	15	14	17

事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	【評価】 ・犬の登録頭数が減少し、集合注射利用頭数も減少しているが、交通手段のない飼い主が注射を受けることができるように、効率化しつつ集合注射を毎年実施できている。 ・犬の登録申請及び狂犬病予防注射済票交付申請を電子化し、曜日・時間を問わず受付を可能としている。 ・2025年度から開始した「飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金」は、想定よりも多くの申請があったが、予算流用を行い、猫40匹の手術に対して補助金交付を行った。 【課題】 ・予防注射実施率は、国や広島県と変わらない水準ではあるが、近年横ばいであり、伸び悩んでいる。 ・猫の不妊去勢手術費補助金のニーズは高い一方で、予算の確保が難しく、継続的な補助を行うことは容易ではない。 【方向性】 ・今後も、集合注射等の事業を継続して行い、予防注射実施率を高めるとともに、正確な飼育頭数の把握に努める。 ・猫の不妊去勢手術費補助金の予算については、現在クラウドファンディングによって寄附を募っているが、継続的な補助を実現し、野良猫に関する課題を解決するために、引き続き持続可能な制度作りに努める。
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	・狂犬病予防注射実施率 国　2024/70.8%　2023/70.2% 広島県　2024/70.6%　2023/71% ・猫の不妊去勢手術費補助金実績 尾道市　2025/1,211千円　2024/399千円 （ふるさと納税型クラウドファンディング） ・尾道市　2024/1,000千円 ・廿日市市　2024/1,116千円　2023/1,874千円　2022/1,005千円 ・府中町　2024/834千円
特記事項	

回覧

令和8年度　犬の登録と狂犬病予防注射(集合注射)のご案内

犬を飼う際は必ず市へ登録を行い、年1回の狂犬病予防注射を受けてください。
狂犬病予防注射は 三原市が行う「集合注射」で接種することもできます。

【三原市が行う狂犬病予防注射(集合注射)】

■用意するもの　費用(現金のみ)、通知はがき
※申込は不要です。直接会場に来てください。

■費用

	登録料	注射代	注射済票 交付手数料	合計
新しく犬を飼い始めた方	3,000円	2,550円～	550円	6,100円～
犬の登録がお済みの方		2,550円～	550円	3,100円～

■注意事項

1　次の場合は注射を受けることができません。動物病院へ相談してください。
・重篤な疾病の治療中、体調不良や栄養障害がある。妊娠・授乳中である。
・1ヶ月以内にワクチン注射を受けた、これまでにワクチン注射で異常反応を示したことがある。
2　犬の状況に応じて、首輪、リードなどの安全対策を行い、必ず犬を制御できる人が連れてきてください。
3　災害その他のやむを得ない事情で、予告なく注射を中止する場合があります。
中止の場合は別日での振替実施はしません。動物病院で接種してください。

■日程と場所

とき	ところ		時間
4月22日 (水)	本郷	日名内上・吉田宅付近	9:00 ～ 9:05
		南方コミュニティーセンター	9:15 ～ 9:25
		本郷中学校グラウンド前	9:30 ～ 9:40
		北方コミュニティセンター	9:50 ～ 9:55
		本谷集会所	10:05 ～ 10:10
		免開集会所	10:30 ～ 10:35
		船木コミュニティセンター	10:45 ～ 10:50
		菅霹靂神社	11:00 ～ 11:05
		本郷生涯学習センター駐車場	11:25 ～ 11:35
		木々津沖団地(あおぞら公園付近)	12:45 ～ 12:55
		三百粒良集会所	13:05 ～ 13:15
		城山団地(中岡集会所)	13:25 ～ 13:30
		本郷支所駐車場	13:40 ～ 13:45
4月28日 (火)	久井	旧JA三原坂井原倉庫前	9:00 ～ 9:15
		旧JA三原中野出張所付近	9:25 ～ 9:45
		JAひろしま久井中央支店前	10:00 ～ 10:15
		泉コミュニティホーム(西田記念館前)	10:30 ～ 10:40
		久井コミュニティセンター	10:50 ～ 11:10
		吉田コミュニティホーム前	11:25 ～ 11:45
		久井保健福祉センター・久井支所前	12:00 ～ 12:20
5月12日 (火)	大和	河頭生活改善センター	9:00 ～ 9:15
		大草公民館	9:30 ～ 9:45
		行広コミュニティホーム	9:55 ～ 10:05
		平坂コミュニティホーム	10:15 ～ 10:25
		和木公民館	10:35 ～ 11:00
		椹梨公民館	11:10 ～ 11:30
		草井公会堂	11:40 ～ 11:50
		大具倉庫	12:00 ～ 12:10
5月13日 (水)	大和	津久中央多目的集会所	9:00 ～ 9:10
		元広島製油倉庫前	9:20 ～ 9:30
		後谷コミュニティホーム	9:40 ～ 9:50
		福田コミュニティホーム	10:00 ～ 10:10
		萩原中央倉庫	10:20 ～ 10:30
		蔵宗コミュニティホーム	10:40 ～ 10:50
		大和支所駐車場	11:00 ～ 11:10

※三原地域の日程は、裏面をご覧ください。

裏面へ続く

とき	ところ		時間		
5月19日（火）	八幡	垣内集会所	9:15	～	9:20
		美生公民館	9:30	～	9:35
		本庄公会堂	9:40	～	9:45
	深町	深下組バス停	10:20	～	10:25
		深町民会館（深町コミュニティホーム）	10:30	～	10:35
	中之町	中之町第二公園	10:45	～	10:55
		市営千川住宅児童遊園（集会所横）	11:00	～	11:05
		中之町コミュニティセンター	11:10	～	11:20
	皆実	皆実東公園（商工会議所東）	11:35	～	11:50
5月20日（水）	木原	上福地バス停	9:00	～	9:05
		木原公民館（木原町コミュニティホーム）	9:10	～	9:15
	糸崎	糸崎コミュニティセンター	9:25	～	9:35
		古城通公園	9:45	～	9:50
	東町	東町第一公園	9:55	～	10:00
	西町	西町公園	10:05	～	10:10
	西宮	旧派出所付近（西小学校北）	10:25	～	10:45
	西野	小西公民館	10:55	～	11:05
		大西公園	11:10	～	11:20
	頼兼	頼兼町内会集会所	11:25	～	11:35
	新倉	新倉町公民館	11:40	～	11:50
5月21日（木）	青葉台	青葉台第一公園（テニスコート）	8:50	～	9:00
	明神	明神会館	9:10	～	9:20
	宗郷	江南西公園	9:25	～	9:30
	和田	和田公園	9:40	～	9:50
	幸崎	久津公民館	10:10	～	10:15
		平原公民館	10:25	～	10:30
		幸崎コミュニティセンター	10:35	～	10:45
		さざなみ学校駐車場	10:55	～	11:00
	須波	ハイツ第七児童遊園（集会所横）	11:15	～	11:25
		ハイツ第一児童遊園（寿波苑横）	11:35	～	11:40
		須波西町公民館	11:50	～	12:00
5月22日（金）	高坂	高坂町文化センター	9:15	～	9:20
		旧農協高坂支所	9:25	～	9:30
	沼田	沼田バス停付近（旧消防格納庫）	9:40	～	9:45
	小坂	小坂団地入口（神社下バス停付近）	9:55	～	10:10
	長谷	人権文化センター	10:20	～	10:30
	宮浦	宮浦第三公園	10:45	～	11:05
		宮浦第二公園	11:15	～	11:30
5月26日（火）	小泉	小泉町民会館	9:15	～	9:25
		玉城口バス停付近	9:35	～	9:40
	沼田西	沼泉町民会館（沼田西・小泉町コミュニティホーム）	9:50	～	10:00
	沼田東	やまみ三原運動公園第4駐車場	10:05	～	10:10
		釜山公民館（消防屯所前）	10:15	～	10:20
		自由ヶ丘団地中央児童遊園	10:25	～	10:30
		末光農業機械利用組合倉庫前	10:35	～	10:40
		ダイヤハイツ集会所	10:50	～	10:55
		本市公民館	11:00	～	11:05

※1 上記の場所を使用します。ご理解とご協力をお願いします。

※2 鷺浦「向田公民館」では実施しません。

【問い合わせ先】
三原市 生活環境課
電話：0848-67-6179
〒723-8601 三原市港町三丁目5番1号

三原局
料金後納
郵便

親展

[redacted] 様

三原市
〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号

生活環境課（狂犬病予防注射）
℡：(0848)67-6179

[redacted]

ご案内は内側にあります。ここからゆっくりはがしてご覧ください。

狂犬病予防注射を必ず行いましょう

狂犬病の予防注射は毎年1回受けなければなりません。
動物病院又は集合注射で注射を受けてください。
※三原市指定の動物病院以外で注射を受けた場合は、注射済票が交付されません。注射済証明書をお持ちの上、生活環境課又は各支所で交付を受けて下さい。
※犬の登録内容に変更がある場合は、生活環境課又は各支所に届け出てください。犬の死亡は、下部の２次元コードでの電子申請も可能です。

令和８年度　犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

次の日程で市内を巡回し、犬の登録と狂犬病予防注射（集合注射）を実施します。予約不要で、市内のどこの会場でも受けることができます。詳しい日程は広報みはら４月号、三原市ホームページでご確認ください。

本郷地域　４月22日（水）
久井地域　４月28日（火）
大和地域　５月12日（火）～13日（水）
三原地域　５月19日（火）～22日（金）、26日（火）

予防注射を受けられる際は、右の問診票に記入の上、この通知書を必ず持参してください。

－注射料金等の内訳－

Ａ：狂犬病予防注射料　２，５５０円～
Ｂ：予防注射済票交付手数料　５５０円
Ｃ：犬の登録手数料　３，０００円
◇既登録犬（注射のみ）：　Ａ＋Ｂ＝３，１００円～
◇未登録犬（登録料込）：Ａ＋Ｂ＋Ｃ＝６，１００円～

令和 8年 3月 2日

三原市長

狂犬病予防注射済票交付申請書

[redacted]

犬の所有者	[redacted] 様		
犬の名	[redacted]		
種類	[redacted]		
毛色	[redacted]	性別	[redacted]
登録番号	[redacted]		
注射年月日		注射済票番号	

三原市長　様

上記の犬について、狂犬病予防法第５条の規定により、狂犬病予防注射済票の交付を申請します。

問　診　票

１．現在、愛犬に体調の悪いところがありますか？
（はい・いいえ）
２．現在、何か治療を受けていますか？
（はい・いいえ）
３．今まで、狂犬病予防注射を受けて体調が悪くなったことがありますか？　（はい・いいえ）

[redacted]

飼い主サイン

（申請受付終了）令和８年度　飼い主のいない猫の不妊去勢手術費の補助

記事ID：0186859　更新日：2026年7月2日更新

令和８年７月２日11時00分に申請受付を終了しました。

令和８年７月１日８時30分から申請受付を再開します。

令和８年５月29日17時15分に申請受付を終了しました。

三原市飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金

三原市では、飼い主のいない猫の繁殖を防ぎ、ふん尿や鳴き声などの地域課題の解消につなげるため、「飼い主のいない猫」の不妊去勢手術の費用を補助します。

※令和８年度から、電子申請システムによる交付申請が可能です。詳しくは次のリンクからご覧ください。
○三原市電子申請システム（交付申請）

申請受付期間

第１回受付期間←既に終了しています。
令和８年５月１日から５月29日（金曜日）まで（郵送の場合は必着）
※1　予算に上限があるため、申請多数の場合は抽選します。
※2　予算の上限に達しないときは７月以降、先着順で受け付けします。７月以降は、予算の上限に達した時点で受付を終了します。

第２回受付期間←受付終了しました。
令和８年７月１日から先着順で受付（郵送の場合は必着）
※　予算の上限に達した時点で申請受付を終了いたします。予告せず申請を断ることがございますので、ご了承ください。

補助の対象者

- 市内に住所を有する個人
- 市内で活動する団体（市内に事務所を有する、または、事務所がないときは代表者が市内に住所を有するもの）
  ※次に該当するときは補助対象外です。
- 市税の滞納がある（法人以外の団体の場合は、団体の代表者の市税の滞納がある）
- 営利を目的として手術を受けさせる
- 対象猫の手術について他の団体から補助金その他の補助を受けている

補助金額（上限、１申請につき５匹まで）

「飼い主のいない猫」の不妊去勢手術・識別措置（耳のＶ字カット）に要する費用

メス猫15,000円/匹　オス猫10,000円/匹
※耳のＶ字カットを行うものに限ります。（メス猫は左耳、オス猫は右耳）

申請の流れ

（1）補助金の交付申請 【申請者→三原市】

手術前に次の書類を三原市へ提出してください。
※交付申請書には、対象猫の詳細、生息区域の地図、飼い主がいないことを確認した地域住民2人の住所・名前・連絡先等の記入が必要です。

- 交付申請書（様式第１号）[Wordファイル／18KB]
  交付申請書（様式第１号）[PDFファイル／95KB]
- 対象猫の写真（耳カットされていないことがわかる正面写真または全身写真）
- 団体の活動がわかる書類（個人の場合は不要）

また、電子システムによる交付申請が可能です。詳しくは次のリンクからご覧ください。
○三原市電子申請システム（交付申請）

（2）補助金の交付決定 【三原市→申請者】

三原市から交付決定通知書を送付します。
補助金交付決定を受けた後に、動物病院で不妊去勢手術・識別措置（耳カット）を行ってください。

（3）実績報告書の提出 【申請者→三原市】

動物病院で対象猫の手術がすべて終わった後、次の書類を三原市へ提出してください。

- 実績報告書（様式第６号） [Wordファイル／16KB]
  実績報告書（様式第６号） [PDFファイル／74KB]
- 動物病院が発行した領収書
- 手術後の対象猫の写真（耳カットされていることがわかる正面写真または全身写真）

※実績報告書の提出期限
不妊去勢手術が完了した日の翌月の月末、または、補助金の交付決定を受けた日の属する年度の末日のいずれか早い日まで

（4）補助金の額の確定 【三原市→申請者】

実績報告書を審査し、三原市から補助金額の確定通知書を送付します。

（5）補助金請求書の提出 【申請者→三原市】

申請者は、確定した補助金額の請求書を三原市へ提出してください。

- 補助金交付請求書（様式第7号）
  補助金交付請求書（様式第7号）

（6）補助金の振込 【三原市→申請者】

指定口座に補助金額を振り込みます。

各種様式

- 交付申請書（様式第１号） [Wordファイル／18KB]
- 交付申請書（様式第１号） [PDFファイル／95KB]
- 実績報告書（様式第６号） [Wordファイル／16KB]
- 実績報告書（様式第６号） [PDFファイル／74KB]
- 補助金交付請求書（様式第7号） [Wordファイル／19KB]
- 補助金交付請求書（様式第7号） [PDFファイル／52KB]
- 変更等承認申請書（様式第４号） [Wordファイル／15KB]
- 変更等承認申請書（様式第４号） [PDFファイル／60KB]

申請書等の提出先

1. 市役所窓口へ提出する場合
   本庁舎３階　生活環境課窓口
   ※受付時間　平日８時30分から17時15分まで
2. 郵送で提出する場合
   〒723-8601　三原市港町三丁目５番１号　三原市 生活環境課　宛

猫の捕獲器の貸出

不妊去勢手術をするためなどに必要なときは14日間を限度に猫の捕獲器を貸し出します。
詳しくは生活環境課へ問い合わせてください。



このページに関するお問い合わせ先
生活環境課　市民生活係
〒723-8601　広島県三原市港町三丁目5番1号　生活環境課（本庁舎３階　２番窓口）
Tel：0848-67-6178　Fax：0848-64-4103　お問い合わせはこちらから



三原市を人も猫も幸せなまちに！クラウドファンディングにご協力ください！

目標金額
１００
万円



★野良猫課題を一緒に解決しませんか？

三原市では、野良猫の繁殖を防ぎ、フン・尿などによる地域課題の解消につなげるため、野良猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。
今後も継続して補助事業を行うために、クラウドファンディングによって、皆様からの支援を募ります。



★ふるさと納税を活用したクラウドファンディング

・対象者
三原市内、三原市外にお住まいの方
・寄附金額　2,000円～
・募集期間　令和８年７月15日（水）から
令和８年10月12日（月）まで
・メリット　野良猫課題の解決を応援しながら、ふるさと納税と同様の手続きで税の控除・還付を受けることができます！

ご支援はコチラから

「ふるさとチョイス」

お問い合わせ先
【野良猫課題の解決について】
三原市生活環境課
TEL　0848-67-6179
【クラウドファンディングについて】
三原市広報戦略課
TEL　0848-67-6016